

広報



みなみあいづ

Public relations of Minami-aizu

2012年3月号 No.72



第32回読売杯南郷スラローム大会 白銀のグレンデで熱戦を展開

南郷スキー場で「第32回読売杯南郷スラローム大会」が開催され、県内外のたくさんのレーサーが大会に参加しました。写真は中学生女子の部で優勝した中丸菜緒さん（南郷ジュニアレーシング）

まちの人口（平成24年3月1日現在）【住民基本台帳登録人口+外国人登録者数】

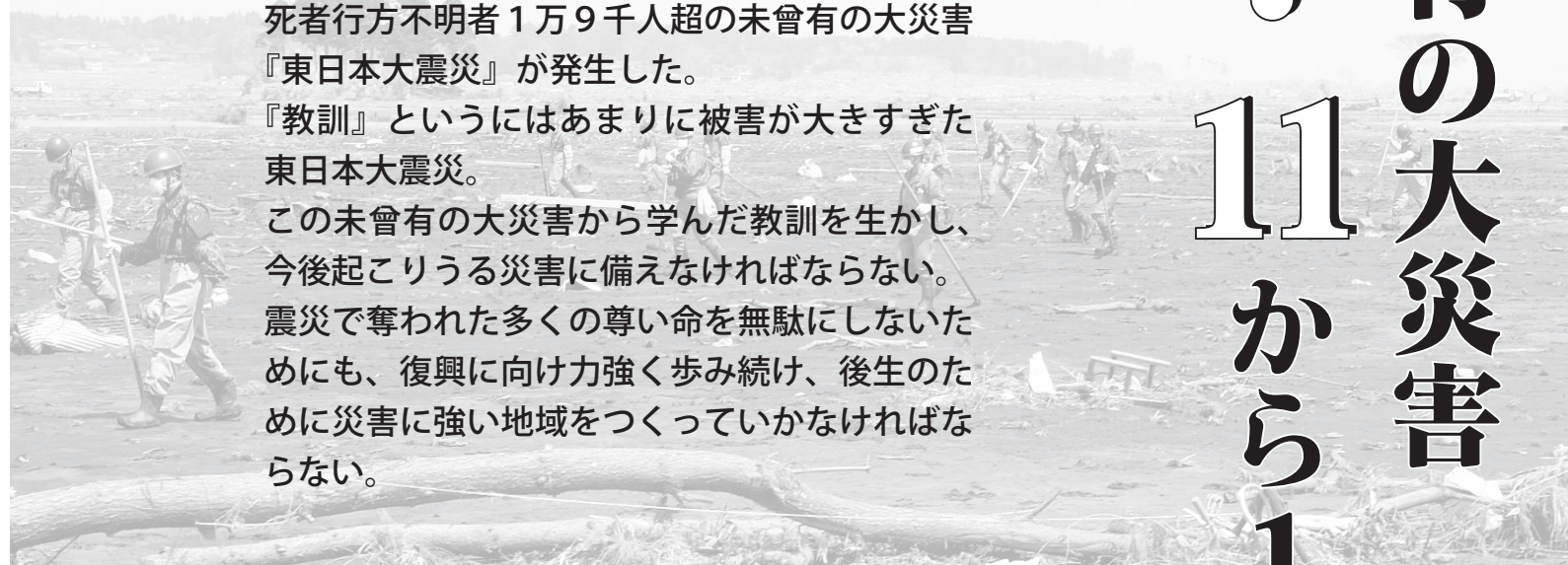
総人口 18,231人(18人減) 男 8,859人(16人減) 女 9,372人(2人減) 世帯数 6,919世帯(7世帯減) ※（ ）内は前月比

東日本大震災の教訓

平成23年3月11日午後2時46分・・・
死者行方不明者1万9千人超の未曾有の大災害『東日本大震災』が発生した。

『教訓』というにはあまりに被害が大きすぎた東日本大震災。

この未曾有の大災害から学んだ教訓を生かし、今後起こりうる災害に備えなければならない。震災で奪われた多くの尊い命を無駄にしないためにも、復興に向け力強く歩み続け、後生のために災害に強い地域をつくっていかなければならない。



日ごろからの災害への心構え

災害はいつどこで起こるかわからず、誰もが被災する可能性があります。しかし、不思議なことに人は、「自分は大丈夫」と思ってしまうがちです。

どれだけ防災対策のハード面を整備しても、毎年のように災害が発生し、多くの方が亡くなっています。

防災で大きな問題になっていることのひとつが、「自分は大丈夫」と思い込み、災害に備えようとしないうちにもいわれていきます。

災害から自分や家族の命を守るためには、一人ひとりが常に災害を意識し、万一に備え、日ごろから非常持ち出し品の準備

備や避難場所の確認などをし、災害が発生したら迅速に安全な場所に避難することです。

コミュニティ力の強化

大災害の場合、個人での対策だけでは、やはり限界があります。

災害のリスクを軽減させるためには、地域のコミュニティ力が大きな力を発揮します。

東日本大震災でも、近隣の住民の助けにより助かった人が、たくさんいました。

有事の際に、地域で互いに助け合うためにも、普段から地区内のつながりを大切にし、地域のコミュニティ力を強化して

おくことが重要です。

困った時は『おたがいさま』

震災の被害がほとんどなかった本町では、震災直後から、多くの町民に協力いただいで炊き出しを行い、毎日、被災地におにぎりを届けました。また、給水車で被災地に水を届けたほか、町消防団は震災直後に相馬市消防団に毛布や食料品等の支援物資を届けました。

さらに、先人から受け継ぐおもてなしの心で避難者を受け入れました。多くの人を動かしたのは「お互い様」の精神です。災害に関係なく、日ごろから共助の精神は大切にしてほしいものです。

万一への備えと災害の危機意識が大切です

地震が起こったときは、まず、素早くテーブルや机などの下に隠れ、落下物などから身を守ることが大切です。

以前は「地震になったら、まず火を消せ」と言われていましたが、大きな地震の最中に無理して火を消そうとするとやけどなどをしたりして危険です。まずはテーブルの下に隠れるなどして身の安全を確保し、揺れがおさまってから火を消します。

災害などに備え、保存食や飲料水などを非常持出袋に入れて準備しておくことも重要です。保存食と飲料水は最低でも3日分準備しておくといとされていきます。必要に応じて薬やおむ

つなどを準備しておくことも大切です。

各地区に消防団があり、消防署も含め災害などが発生すると現場に出勤していることも少なくありません。そんな時は、自分の身は自分で守るしかありませんが、高齢者や一人暮らしの人などは地域で協力して守ることが必要です。寝たきりや病気の人がいれば、ふだんから近所に協力を頼んでおきましょう。

災害はいつどこで起こるかわかりません。自分や家族の命を守るためには、「自分は大丈夫」と思わず、日ごろから災害に対する危機感を持ち、万一に備えておくことが大切です。自助があつて共助、公助です。

目に見えない恐怖との戦い

地震と津波で大きな被害を受けた東京電力福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故により、県内各地に放射性物質が飛散し、多くの人が見えない恐怖に怯えました。

原発周辺の住民は今も避難生活を強いられ、震災から1年が経過した現在でも収束の糸口すら見えていません。

国際的な基準に基づく原発事故の評価も、最悪の「レベル7」と判定された今回の原発事故では、政府が示す基準も二転三転するなど、情報が交錯しました。

さまざまな情報が飛び交う現代、もっとも大切なことは、客観的に正しい情報を得て、自分なりに冷静に考えて行動することです。

本町は、放射線量も低く、健康への影響はほとんどない数値ですが、県内や海など広範囲に放射

性物質が漏れたのは事実ですので、今後も被曝しないよう注意を払う必要があります。

3・11を後世に伝える義務

東日本大震災では本当にたくさんの方々の尊い命が奪われました。犠牲になられた方々のためにも、自

然災害や原発事故の恐ろしさを忘れないためにも、我々は『3・11東日本大震災』を後世に語り継いでいかなければなりません。

また、震災を通して学んだ助け合いの精神や節電の大切さを忘れずに、さらには「あたりまえ」のありがたさに感謝しながら生きていかなければなりません。



南会津広域消防署次長 佐藤 和一 さん

リアルタイム線量計設置

文部科学省より、東京電力福島第一原子力発電所事故に対する住民の安全・安心の観点から、福島県内の学校及び公共施設などにリアルタイム線量計（線量率測定器）が設置されました。10分間の空間放射線量が液晶パネルで表示されるほか、同省のホームページ（<http://radiomap.mext.go.jp/ja/>）でも確認することもできます。

町内では、小中学校、高校、保育所、幼稚園、集会所など、43か所に設置されました。

問い合わせ
本庁住民生活課消防交通係
TEL 0241-62-6120



町内43か所に設置されたリアルタイム線量計

南会津町の放射能情報

農地土壌放射能測定調査結果

町では、昨年12月までに、町内4地域（98地点）で『農地土壌放射能測定調査』を実施しました。

結果は、すべての地点で、福島県内で作付が制限された5,000Bq/kg（ベクレル/キログラム）よりも極めて低い数値でした。

なお、地域別の結果は以下のとおりです。（数値はセシウム134・137の合計値）

測定箇所	最小値	～	最大値
田島地域（39箇所）	ND※2	～	125.8
館岩地域（22箇所）	ND	～	98.6
伊南地域（14箇所）	13.0	～	278.0
南郷地域（23箇所）	44.7	～	201.0

（単位：Bq/kg）

詳しい結果は町のホームページでご覧いただけます。



※2 ND=数値が低くて計測不能（放射性物質が検出されませんでした。）

- 本年も安心して作付していただける数値です。
- 町では融雪後にさらに詳細な調査を実施します。（結果は再度公表します。）

空間線量

町では、昨年6月以降、町内すべての行政区（110か所）で、空間線量(地上高1m)を毎月測定しています。

これまでの測定でも除染が必要とされる0.23μSv/h（マイクロシーベルト/時 ※1）を超える地点は確認されておりません。町内の平均は0.09～0.10μSv/hで推移しており、雪が積もった1月の測定では0.06μSv/hまで低下しています。

なお、箇所別の数値については、毎月『町のお知らせ』でお知らせしているほか、町のホームページにも掲載しています。

※1 0.23μSv/hは、私たちが年間に被曝する許容線量を1mSv以内とした場合の指標です。



- 農作業や子どもたちの外遊びなど、これまでと変わりなく過ごして問題ありません。
- 雪や雨も放射能測定を実施していますが、放射性物質は含まれていません。

ストーブ灰の放射性物質

福島県内では、薪ストーブの灰から40,000Bq/kgを超える放射性セシウムが検出されました。これは基準値8,000Bq/kgを大幅に超えることから、『指定廃棄物』として慎重な取り扱いを求められる数値です。

なお、町では各地域別の焼却灰を測定しており、町内の木材を燃やしたほとんどの灰は、数値が低く安全なことを確認しています。

ただし、町外からの木材を燃やした灰や薪の保管状況、使用するストーブの性能によっては高い数値も確認されますので、**焼却灰の取り扱い（農地散布や山菜アク抜きの利用）については注意が必要です。**



※自宅の灰の放射性物質を測定したい場合は、本庁環境水道課環境衛生係または各総合支所振興課環境水道係にご相談ください。

※灰の利用が不安な場合には畑や庭に散布せず、**危険ごみの指定袋に入れて“危険ごみ”として危険ごみの収集日に出してください。**（量が多い場合は、丈夫な堆肥袋などでも回収しますが、①灰が散乱しないように、袋の口元をヒモなどでしっかり縛り、②袋の外側に「灰」と表示してください。

※念のためストーブの掃除には、灰を吸い込まないためのマスクやゴム手袋を着用しましょう。

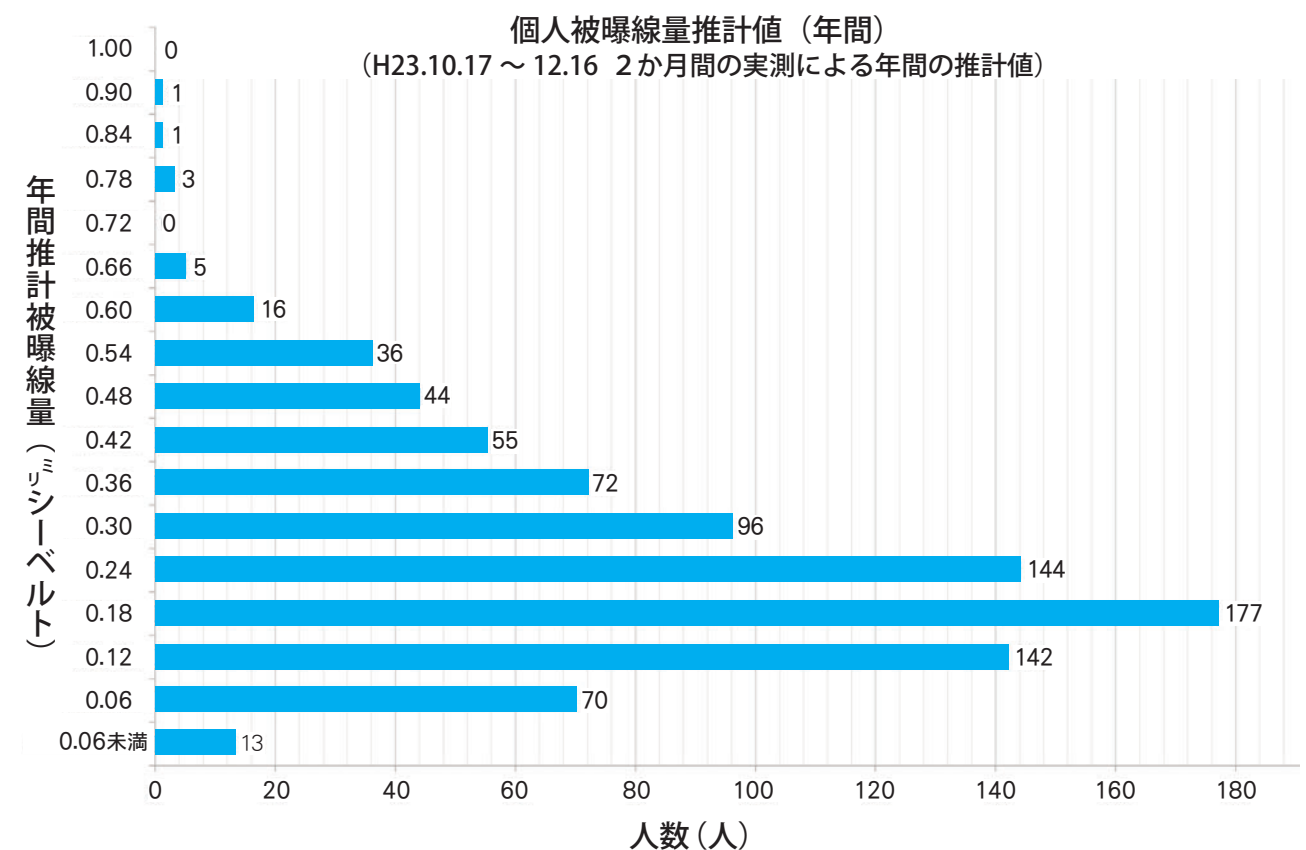
◆ 放射能に関するお問い合わせは・・・

＜放射能全般＞	本庁環境水道課環境衛生係	TEL 0241-62-6140
＜個人線量調査＞	本庁健康福祉課社会福祉係	" -62-6170
＜農林業関係＞	本庁農林課農政係、林政係	" -62-6220

個人線量調査結果

昨年10月17日から12月16日までの2か月間、保育所や小学校の児童875人を対象に実施した個人被曝線量調査から、年間の累積線量を推計した結果です。

基準となる1mSv（ミリシーベルト）を超過した児童はひとりもなく、調査を実施した児童の9割以上が0.5mSv未満でした。



伝統の『田島祇園祭しゃんぎり』を体験

2月6日、針生小学校5,6年生9名が、和楽器に触れ、地域の伝統文化に親しもうと、田島祇園祭しゃんぎりで演奏されるしの笛や太鼓を体験しました。

しゃんぎり愛好会による通し演奏の後、児童は一人ずつしの笛を持ち、実際に音出しをしました。児童は普段使っているリコーダーと違う指使いに、最初は戸惑っていましたが、吹き方を教えてもらい練習しているうちに、いい音が出るようになり、楽しそうに練習していました。

また、三味線や太鼓にも触れ、授業の最後の合奏では、しゃんぎり愛好会の演奏に児童らも笛と太鼓で参加し、教室には伝統文化の音色が響きました。



しの笛の独特の音色を楽しむ児童

『田島地域の戊辰戦争』学ぶ

2月15日、御蔵入交流館で開催された寿学園合同学習会で、学級生が田島地域の戊辰戦争について学びました。

講師は、学芸員の資格をもつ町職員の渡部竹美さんで、自己の幕末史の研究をもとに実際に起こった田島地域での戦いの様子をわかりやすく解説しました。特に、西軍の田島地域における足取りや地元農兵隊による田島陣屋の奪還戦など、今まであまり知られていなかった史実に、約60名の学級生は熱心に耳を傾けました。会場からは「忘れかけていた歴史の重みを思い起こすことができ、戦争の悲惨さを後世に伝えることの大切さをあらためて学びました」などの感想が寄せられました。



渡部さんの話を熱心に聞く学級生

献血協力者に感謝状贈呈

2月17日、町内の献血協力者に対する表彰式が町長室で行われ、50回にわたり献血に協力された、君島義範さん（金井沢）、星トキエさん（押戸）、平野芳和さん（東）の3名に、町長から感謝状と記念品が手渡されました。

町では、献血運動を推進するため、献血活動に積極的に協力した方を表彰しており、今回表彰を受けた平野さんは、「困っている人の役に立てばうれしい。これからも機会をみつけて、積極的に協力していきたい」と話してくれました。



表彰された君島さん、星さん、平野さん(左から)

町消防団に消防団車両等支援感謝状

2月23日、南会津町消防団長らが町長室を訪れ、去る2月20日（月）に日本消防協会（東京虎ノ門）で行われた「平成23年度消防庁消防団等表彰式」で、消防庁長官より感謝状を授与されたことを大宅町長に報告しました。

これは、東日本大震災で被災した消防団に対して消防団車両等の支援を行った消防団等に感謝状が授与されるもので、南会津町消防団は震災直後の平成23年3月12日、13日の両日、相馬市消防団を訪問してブルーシートや毛布、食料品等の支援物資を届けたことが認められたものです。



受賞報告に訪れた野中団長（中央）と各支団長



菊地さんの喜びの声

東日本大震災及び新潟福島豪雨災害後の国体ということで、福島県特に南会津町に明るいニュースを届けたいと思い国体に臨みました。

開会式では、福島県選手団にひと際大きな拍手をいただきました。日本中が応援してくれていることに感謝し、福島の代表として誇りを持って滑ろうと決意し、レースに臨みました。

レースでは、完璧とはいかなかったものの力を出し切ることができました。結果、8位に入賞することができました。「すごくうれしい」その一言でした。

これからも常に感謝の気持ちを忘れることなく、常に向上心を持って、今後更に成長していきたいと思えます。

2月14日から4日間、岐阜県で開催された「第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会」において、少年男子大回転に出場した菊地拓也さん（若松商業高3年・館岩中卒）が素晴らしい滑りで、見事8位入賞を果たしました。



8位に入賞した菊地拓也さん
(福島民友新聞社提供)

国体スキー競技

少年男子大回転

菊地さん

若松商高
(館岩中卒)

8位入賞

他の集落や団体との連携強化

プラスαの付加価値でリピーターの確保を

2月26日（日）、御蔵入交流館において、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された前沢地区の保存からまちづくりを考える『南会津町景観シンポジウム』が開催され、工学院大学教授の後藤治氏と芝浦工業大学名誉教授の三井所清典氏による基調講演のほか、パネルディスカッションが行われ、参加した約100名の町民などが熱心に耳を傾けました。

後藤先生は、前沢集落の持続性をより高めるために他集落との連携が不可欠であることや前沢以外にもたくさんある素晴らしい資源を活用した新しい観光ルートの提案などを話されました。

三井所先生は、大学との連携による前沢や他集落の取り組みなどの事例紹介を通して、「役場任せではいけない。自分たちだけではできない。地区住民、行政、その他の団体などが連携し、みんなで協力することが重要だ。」と話されました。

観光客の意識やスタイルは確実に変化しており、美しい景観だけでは観光客を呼ぶことはできません。プラスαの付加価値をつけ、リピーター（＝南会津ファン）を確保することが重要です。



後藤 治先生



三井所清典先生



町づくりへの思いなどが語られたパネルディスカッション

暮らしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	TEL 電話番号
F FAX 番号	A アドレス

このコーナーでは
町や県、国からのお知らせをお伝えします

緑ナンバーのトラックを利用しての引越や、引越に伴うお困りごとなどがありましたら、最寄りの「引越相談所」にご相談ください。

②引越は下見(無料)や見積もり(無料)を的確に行うことが重要です。トラブル防止のためにも、必ず事前に見積もり等をしてもらい、運賃やサービス内容等を確認しましょう。

平成24年度国家公務員採用試験 (大学卒業程度)のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験および一般職試験(大学卒業程度)を実施します。

【総合職試験(院卒・大卒程度)】

インターネットまたは郵送、持参による申込み

■受験申込受付期間

平成24年4月2日(月)～4月9日(月)

※郵送・持参の場合は、4月2日(月)～4月3日(火)。(郵送の場合は、4月3日までの通信日付印有効。)

■第1次試験日

平成24年4月29日(日)

【一般職試験(大卒程度)】

インターネットまたは郵送、持参による申込み

■受験申込受付期間

平成24年4月10日(火)～4月19日(木)

※郵送・持参の場合は、4月10日(火)～4月11日(水)。(郵送の場合は、4月11日までの通信日付印有効。)

■第1次試験日

平成24年6月17日(日)

■その他

受験資格や申込方法の詳細等については、人事院ホームページまたは左記にお問い合わせください。

人事院東北事務局第二課試験係
TEL 022(221)2022

〒http://www.jijij/saiyo/saiyo.htm

「引越相談所」開設のお知らせ

福島県トラック協会では、引越によるトラブルを防止するため、引越シーズンのピークとなる3月・4月の2か月間、県内7か所で「引越相談所」を開設し、電話などで引越等の相談に応じています。

引越相談所		連絡先
福島市	県トラック協会本部	TEL 024-558-7755 FAX 024-558-7731
福島市	県トラック協会県北支部	TEL 024-573-8755 FAX 024-573-8756
郡山市	県トラック協会県中支部	TEL 024-963-0780 FAX 024-963-0781
白河市	県トラック協会県南支部	TEL 0248-27-3644 FAX 0248-22-3687
会津若松市	県トラック協会会津支部	TEL 0242-24-4855 FAX 0242-25-2199
相馬市	県トラック協会相双支部	TEL 0244-37-3070 FAX 0244-37-3071
いわき市	県トラック協会いわき支部	TEL 0246-58-8223 FAX 0246-58-8255

■相談受付時間

電話での相談は、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで。(フックシミリは終日受け付けています。)

■その他

①3月、4月は引越シーズンのピークですので、緑ナンバートラックの予約は早めに行いましょう。

場合は仙台国税局まで。

〒http://www.jijij-shiken.go.jp/juken.html (インターネット申込専用アドレス)

■受験申込書請求先

郵送または持参する場合は、最寄りの税務署(田島税務署)、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へ受験申込書を請求してください。

■受験申込受付期間

平成24年4月2日(月)～4月12日(木)

※郵送の場合は、4月3日(火)までの通信日付印有効

■第1次試験日

平成24年6月10日(日)

問 仙台国税局 人事第二課試験研修係
TEL 022(263)1111 (内線3236)

「糸沢簡易郵便局」受託者募集のお知らせ

田島地域の糸沢地区に設置されている「糸沢簡易郵便局」については、現在、一時的に窓口を閉鎖しており、受託者を募集しております。

受託者として運営を希望される方がおられましたら、田島郵便局までお申し出ください。

なお、簡易郵便局の業務内容等については、田島郵便局よりご説明申し上げますので、電話等で田島郵便局まで

お問い合わせください。

問 郵便局株式会社 田島郵便局
TEL 0241(62)4345

会津若松年金事務所「年金出張相談」開催のお知らせ

平成24年4月より、会津若松年金事務所による年金出張相談を、左記のとおり開催します。

なお、円滑な相談を実施するために予約制となりますので、希望される方は事前に電話でご予約ください。

日 毎月第4木曜日(7月は第4水曜日) 午前10時20分～午後3時30分

※相談時間は1人約20分以内です。

場 御蔵入交流館 会議室1

内 各種年金(共済年金・恩給を除く)の請求手続きに関する相談、厚生年金・国民年金被保険者期間の確認、年金請求書等の受付など

料 無料

相 相談員

会津若松年金事務所職員 1名

■予約方法

会津若松年金事務所お客様相談室に電話でお申し込みください。

TEL 0242(27)5321

(ナビダイヤル。9の次に2を選択してください。)

※予約時には、基礎年金番号のわかるものを準備し、相談日の1か月前から前日までにご予約ください。

法テラスサポートダイヤルのお知らせ

「日本司法支援センター(法テラス)」では、法的なトラブルを抱えた人、法制度や相談機関(弁護士会、司法書士会、地方公共団体の相談窓口等)に関する情報を無料で提供したり、経済的に余裕がない方に、無料で法律相談を行ったり、弁護士費用などの立て替えなどを実施しています。

借金、離婚、相続、労働問題、犯罪被害、原発問題などでお困りの方は、法テラスサポートダイヤルまでお問い合わせください。

※法テラスは、国が設立した公的な法人です。

■法テラスサポートダイヤル

TEL 0570-078374

■受付時間

平日 午前9時～午後9時
土曜日 午前9時～午後5時

問 日本司法支援センター福島地方事務所(法テラス福島)
TEL 050338315540

平成24年度自衛官募集のご案内

募集内容	応募資格	受付期限	試験期日
自衛官幹部候補生	一般 技術	～4月27日(金)	1次:5月12日(土)～13日(日) (※13日は飛行要員のみ)
	歯科 薬剤		2次:6月12日(火)～15日(金) の間のいずれか1日
予備自衛官補	一般	～4月4日(水)	4月13日(金)～16日(月) の間のいずれか1日
	技能		

▼詳しくは、自衛官募集ホームページ (http://www.mod.go.jp/gsd/jieikanbosyu/) をご覧ください。
▼問い合わせ先：自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所 TEL 0242-27-6724

平成24年度国税専門官採用試験 (大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、平成24年度国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒業程度)を実施します。

国税専門官は、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律や経済等の専門知識を駆使し、納税者に対して調査・検査・指導を行います。

仙台国税局に採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内(東北6県)の税務署に配属されます。

■受験資格

①昭和57年4月2日～平成3年4月1日生まれの人

②平成3年4月2日以降生まれで

(1)大学を卒業した者および平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

申 原則インターネットで受験申込みをしてください。(郵送または持参する

いよいよ 地上デジタル放送完全移行

地デジ化済みますか？地デジ対応のテレビやチューナーなどを準備しないと、テレビが見られなくなります！



地上テレビ放送は、3月31日にアナログ放送が終了し、デジタル放送に完全移行します。

山の陰などで、地デジ放送が受信できなかつたり、映りが悪いなど良好に受信できない場合もありますので、地デジへの切り替えがまだの方は、すぐに地デジへの切り替えをお願いします。

「地デジ臨時相談コーナー」開催中

デジサポ福島（総務省福島県テレビ受信者支援センター）による「地デジ臨時相談コーナー」が、下記のとおり御蔵入交流館で開催されています。地デジの準備がお済みでない方や地デジが映らないまたは映りが悪い方などは、ぜひご相談ください。

■開催日時 **2月20日(月)～4月27日(金) 10:00～16:00**

※ただし、4/14、4/15、4/21、4/22 はお休みです。

■開催場所 **御蔵入交流館**（保健センター前 スペース）

■問い合わせ **デジサポ福島 TEL 024-505-1010**（平日 9:00～21:00 土日祝 9:00～18:00）

会津・野岩鉄道助成制度のお知らせ

①春休みファミリー割引

- ◆対象…小学生のこどもを含む家族で、下記の「浅草往復列車たびきっぷ」を利用する場合
- ◆利用期間…平成24年3月24日(土)～平成24年4月5日(木)
- ◆助成額…**大人1名につき、こども1名分の運賃全額** ◆定員…小学生のこども30名
- ◆注意点…助成は1回限りで、マイレール化推進事業や団体割引との併用はできません。
- ◆申込方法…利用日の前日までに、会津鉄道(株)（会津若松市材木町1丁目3-20）または会津鉄道主要駅（西若松、芦ノ牧温泉、湯野上温泉、会津下郷、会津田島）でお申し込みください（午前8時30分～午後5時）。

②浅草往復列車たびきっぷ 会津鉄道主要駅から会津鬼怒川線経由、東武鉄道北千住・浅草方面のいずれかの駅までの往復割引きっぷです。

- ◆有効期限…4日間（※このきっぷは期間限定ではありません。）
- ◆お値段の1例…会津田島駅 ⇄ 浅草駅 往復 **大人5,500円 こども2,760円**（通常 大人6,280円 こども3,140円）
- ◆発売個所…会津鉄道西若松駅、芦ノ牧温泉駅、湯野上温泉駅、会津下郷駅、会津田島駅

例えば、大人2名 こども(小学生)2名で田島～浅草を往復すると…**7,840円もお得に!**

通常料金	②浅草往復列車たびきっぷ	①春休みファミリー割引
大人 12,560円 こども 6,280円	大人 11,000円 こども 5,520円	大人 11,000円 こども 0円
合計 18,840円	合計 16,520円	合計 11,000円

◆問い合わせ…会津鉄道(株) TEL 0242-28-5885まで

東日本大震災被災証明書の申請受付終了のお知らせ

町では、東日本大震災を原因とする住家等の建物被害を証明する「り災証明書」の申請受付を、平成24年3月30日をもって終了します。

保険による修繕や融資申請等の際にり災証明書が必要になる場合がありますので、何らかの理由で申込みが遅れている方は、お早めに申請してください。

問 本庁住民生活課消防交通係
TEL 0241(62) 6120

平成24年度自動車税定期課税のお知らせ

自動車の変更登録は忘れずにいきましょう!

自動車税の定期課税については、平成23年度は東日本大震災の影響により課税時期を延期しましたが、平成24年度は、例年どおり5月31日(木)を納期限として課税を実施いたします。

なお、自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税される県税です。自動車を使用していない場合や、他人に譲ったり廃車するなどにより実際に自分が持っていない場合でも、3月末日までに管轄の運輸支局などで所有権の移転や一時抹消の登録手続きを済ませ

ていないと、引き続き元の所有者に課税されますのでご注意ください。

また、転居したときに住民票を異動しても、車検証上の住所は一緒に異動しません。自動車税の納税通知書は、車検証上の所有者または使用者の住所に送付されますので、運輸支局などで住所の変更登録を行ってください。

問 南会津地方振興局県税課
TEL 0241(62) 5212 または

TEL 0241(62) 5214

心の健康相談のお知らせ

悩みや不安をひとりで抱え込んでいませんか

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、悩みや不安のある方は、ぜひお気軽にご相談ください。

日 3月16日(金)、4月24日(火)

午後1時30分～午後3時30分

場 福島県南会津保健福祉事務所

申 予約制です。事前に南会津保健福祉事務所まで電話で申し込んでください。

料 無料

問 南会津保健福祉事務所

TEL 0241(63) 0305

高額な外来診療を受ける皆さまへ

4月1日から窓口での支払額が限度額にとどめられます

これまでの高額療養費制度では、入院される方については、「認定証」などの提示により、窓口での支払いを自己負担限度額にとどめることが可能でしたが、外来診療や薬局での窓口負担は、限度額を超えた場合でもいったんその額をお支払いいただいていたました。

平成24年4月1日からは、外来診療についても入院と同じく「認定証」などを提示すれば、自己負担限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。

この方法を利用するには、事前に「認定証」を入手していただく必要があります。認定証の交付手続きについては、ご加入の健康保険組合または役場住民生活課国保年金係などにお問い合わせください。

問 本庁住民生活課国保年金係
TEL 0241(62) 6120

「高額療養費制度」とは・・・医療費の負担が重くならないよう、医療機関や薬局の窓口で支払う自己負担額が、月単位で一定の額（限度額）を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。

限度額認定証の手続きが必要となる方

区分	事前手続き	病院・薬局などで
●70歳未満の方	加入する健康保険組合などに「認定証」(限度額認定証)の交付の申請をしてください。(※1)	交付された「認定証」を窓口で提示してください。
●70歳以上で、住民税非課税世帯の方	事前手続きの必要はありません。	「高齢受給者証」を窓口で提示してください。
●70歳以上75歳未満で、住民税課税世帯の方	事前手続きの必要はありません。	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口で提示してください。
●75歳以上で住民税課税世帯の方	事前手続きの必要はありません。	

※1すでに申請を済ませ、限度額認定証をお持ちの方は、新たに手続きする必要はありません。現在お持ちの認定証をそのまま利用できます。(ただし、国民健康保険と後期高齢者医療にご加入の方は、8月に年度更新のため申請が必要になります。)

南会津町南郷交流促進センター・物産館「きらら289」

区分	種類	利用料金	備考
大人	昼間券	550円	1 年間券は、発行日より1年間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 2 昼間券は、午後5時までとし、夜間券は、午後5時以降適用する。 3 小人とは、小学生をいう。 4 未就学児は、無料とする。 5 シーズン券は、発行日より4か月間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 6 年間家族券は、町内に住所を有する家族（4人以内）に発行し、利用は、発行を受けた本人に限る。（4人を超える場合は、超えた人数1人につき10,000円を加算する。） 7 各室利用料金は、1室を占有して利用する場合に適用し、3時間を超える場合は、1時間当たり2,000円を加算する。
	夜間券	350円	
	11回券	3,500円	
	年間券	26,250円	
小人	昼間券	300円	
	夜間券	200円	
	11回券	2,000円	
	年間券	15,000円	
シーズン券		8,750円	
年間家族券		45,000円	
各室利用料	3時間以内	10,000円	

※スキー場のリフト券購入者は、昼間でも夜間券の料金で施設を利用することができます。
※年間券、シーズン券、年間家族券は、さゆり会館においても利用できます。

南会津町さゆり会館

区分	種類	利用料金	備考
大人	1回券	350円	1 年間券は、発行日より1年間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 2 高齢者とは、南会津町に住所を有する満65歳以上の者をいう。 3 小人とは、小学生をいう。 4 未就学児は、無料とする。 5 シーズン券は、発行日より4か月間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 6 年間家族券は、町内に住所を有する家族（4人以内）に発行し、利用は、発行を受けた本人に限る。（4人を超える場合は、超えた人数1人につき10,000円を加算する。） 7 年間券、シーズン券、年間家族券は、きらら289においても利用できる。
	11回券	3,500円	
	年間券	26,250円	
高齢者	1回券	250円	
	11回券	2,500円	
	年間券	18,750円	
小人	1回券	200円	
	11回券	2,000円	
	年間券	15,000円	
シーズン券		8,750円	
年間家族券		45,000円	

南会津町小豆温泉「窓明の湯」

区分	種類	利用料金	備考
大人	1回券	550円	1 年間券は、発行日より1年間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 2 小人とは、小学生をいう。 3 未就学児は、無料とする。 4 シーズン券は、発行日より4か月間有効とし、利用は発行を受けた本人に限る。 5 年間家族券は、町内に住所を有する家族（4人以内）に発行し、利用は、発行を受けた本人に限る。（4人を超える場合は、超えた人数1人につき10,000円を加算する。） 6 休憩室利用料金は、休憩室を占有して利用する場合に適用し、2時間を超える場合は、30分当たり500円を加算する。
	11回券	5,500円	
	年間券	26,250円	
小人	1回券	300円	
	11回券	3,000円	
	年間券	15,000円	
シーズン券		8,750円	
年間家族券		45,000円	
休憩室利用料	2時間以内	1,500円	

※スキー場リフト券購入者、キャンプ場利用者、団体利用者などは、割引料金で施設を利用できます。
※これまでどおり、法人等に適用される『遊湯パスポート』もあります。

平成24年4月から 温泉施設利用料金が変わります



南会津町南郷交流促進センター・物産館（きらら289）

町で設置する温泉施設については、各施設間の整合性を図るため、利用区分や利用料金などを統一し、平成24年4月1日から利用料金が改正されます。

割引料金等の詳細や不明な点につきましては、館岩総合支所町民課Tel.0241-78-3325、伊南総合支所振興課Tel.0241-76-7715、南郷総合支所振興課Tel.0241-72-2900までお問い合わせください。

古町温泉「赤岩荘」、館岩老人福祉センター「ことぶき荘」

区分	種類	利用料金	備考	
町民	大人	1回券	200円	1 町民とは、南会津町に住所を有する者をいう。 2 高齢者とは、南会津町に住所を有する満65歳以上の者をいう。 3 年間券は、発行日より1年間有効とする。 4 小人とは、小学生をいう。 5 未就学児は、無料とする。
		11回券	2,000円	
		年間券	15,000円	
	高齢者	1回券	150円	
		11回券	1,500円	
		年間券	11,250円	
町民以外	大人	1回券	450円	
		11回券	4,500円	
		年間券	15,000円	
共通	小人	1回券	100円	
		11回券	1,000円	
		年間券	7,500円	

◆総合健診について

今年も春の健診の季節がやってきます。今年から健診が充実し、集団健診を受診する方全員に心電図検査、眼底検査を実施する予定です。

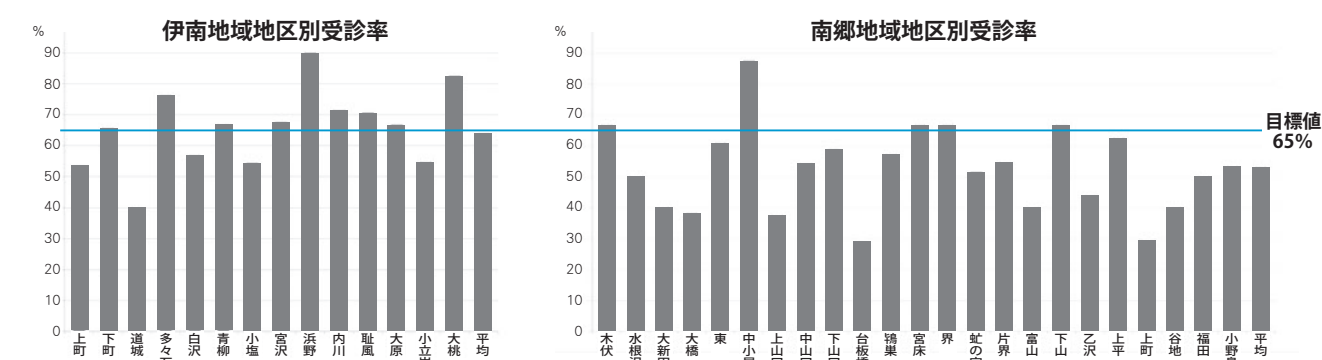
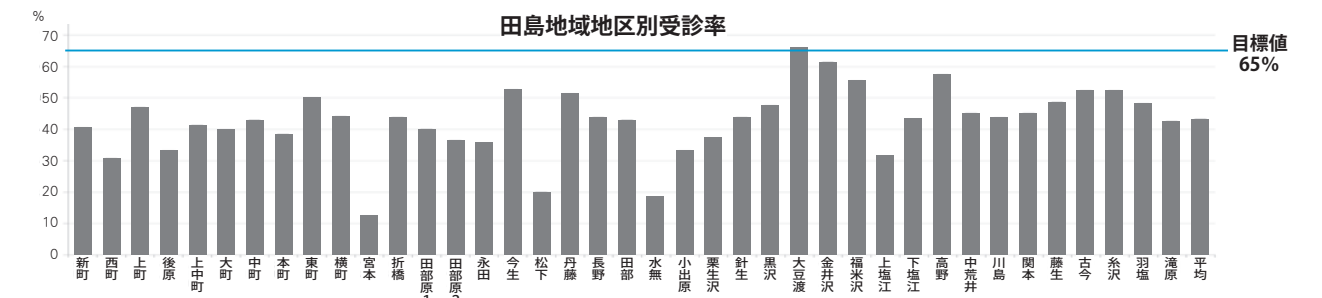
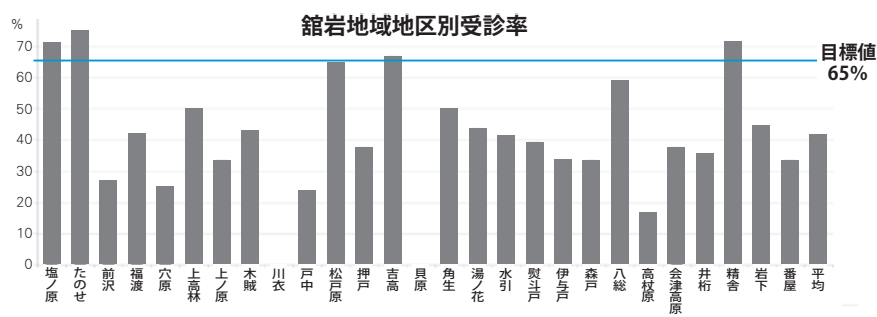
健診(検診)日程や料金等については、3月下旬～4月上旬に配付される『平成24年度南会津町健康増進事業日程表』でご確認ください。

※国民健康保険加入者の平成24年度の受診率が65%以上にならないと、ペナルティーとして後期高齢者医療費の支援金が増額されるため、国保税が上がる可能性もあります。自分の健康をチェックし、早期に異常を発見するためにも、ぜひ受診しましょう。

国民健康保険加入者の受診状況

グラフは、平成23年度の各地域別の受診率です。なお、地域別の平均受診率は、田島43.2%、館岩41.5%、伊南63.9%、南郷53.0% (全体46.5%) でした。

※館岩地域の助木生、水石、新田原については、国保加入者がいないため、表示していません。



3・4月の日曜当番医

3月18日	きむらクリニック	TEL 0241-62-5576
25日	佐藤医院 (下郷町)	TEL 0241-67-2134
4月1日	高橋医院	TEL 0241-62-0040
8日	芳賀医院 (下郷町)	TEL 0241-67-2128
15日	馬場医院	TEL 0241-62-0141
22日	長谷川医院	TEL 0241-62-0032
29日	なかやクリニック	TEL 0241-73-2036

※午前中のみ診察ですのでご注意ください。

3月の献血のお知らせ

3月26日 (月)	
・南会津町役場	9:30～11:00
・ヨークベニマル田島店	13:20～14:30
・南会津合同庁舎	15:00～16:30
3月27日 (火)	
・館岩会館	8:30～10:00
・湯花里苑	10:30～12:00
・会津アストリアホテル	14:00～15:30

■保健事業に関するお問い合わせは・・・

南会津町保健センター	TEL 0241-62-6180	館岩総合支所町民課	TEL 0241-78-3325
伊南総合支所町民課	TEL 0241-76-7713	南郷総合支所町民課	TEL 0241-72-2225

3・4月の健診(検診)等のご案内

◆乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
3月21日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年11月生まれ
4月18日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45		平成23年12月生まれ

◆乳幼児健康相談

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
4月17日 火	1歳児健康相談 (田島地域のお子さん)	13:30～13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年3月～4月生まれ

※町内に住所のない方で受診を希望される方は、町保健センターまでご連絡ください。

◆ポリオ予防接種

ポリオ予防接種は、春と秋に集団で行う予防接種です。お住まいの地域がどのグループかをご確認のうえ、下記日程で受けてください。大事な予防接種ですので、まだ受けていないお子さんは必ず接種してください。

対象者：3か月～90か月(7歳6か月)未満で、2回終了していないお子さん

対象G	対象地域	実施日	受付時間	会場
Aグループ	田島地域 (新町、西町、上町、後原、上中町、大町、中町、本町、東町、横町、宮本、折橋、田部原第1、田部原第2)	4月11日(水)	13:00～14:00	保健センター (御蔵入交流館内)
Bグループ	田島地域 (永田、今生、松下、丹藤、長野、田部、水無、小出原、栗生沢、針生、黒沢、大豆渡、金井沢、福米沢、上塩江、下塩江、高野、中荒井、川島、関本、藤生、古今、糸沢、羽塩、滝原)	5月9日(水)	13:00～14:00	保健センター (御蔵入交流館内)
Cグループ	伊南地域・南郷地域	4月18日(水)	14:00～14:30	南郷総合センター

『早期発見で大腸がんは完治する!』

胃がん検診といえば胃カメラ。では、大腸がん検診といえは？

一般に広く行われているのは「便潜血反応」ですが、便潜血反応で見つかる場合は、すでに進行がんであることも多いです。

一方、出血しないがんもあるのですが、便潜血反応が陰性だから安心ではないのです。最近では、CT検査を使ったり3次元画像でのパッチャル内視鏡で5ミリメートル以上の病変を見つけていることができます。と言われているのですが、小さな病変を見つけては大腸カメラが最も優れています。

では、いつ大腸カメラを受ければ良いのでしょうか。便潜血陽性の場合ももちろん検査を受けましょう。年齢の目安は40歳以降です。大腸カメラで何も異常がなければ、その後3～5年間は保証されるので、「異常がなくて、無駄足だった」とがっかりすることは少ないです。

「大腸カメラは苦しい」と評判を聞いて、検査を受けるのに抵抗を感じている人もいます。胃カメラでは、のどの反射・胃の反射が最もつらいとされています。大腸カメラの苦痛は、検査前

シリーズ③
診察室から



県立南会津病院 (外科)
根本 大樹先生

の下剤を飲むこと、人によりですが腸が伸びた時の痛みだと言われています。最近では、腸をでる挿入法が好まれていますが、腸が伸びる苦痛も昔に比べて少なくなっています。もちろん、どうしても痛くなってしまう方もいますので、痛み止めを使って検査している病院や特殊内視鏡(極細径大腸カメラやダブルバルーン大腸内視鏡など)での検査を勧めることもあります。お困りの方は、遠慮なくご相談ください。

大腸がんを早期発見できれば、大腸カメラによる治療で完治させることができます。がんになりそうなポリプは、がんになる前に取ることができ、(実際には、取った病変を顕微鏡の検査で詳しく調べて、外科手術が必要かどうかを検討します。)ぜひ一度、大腸カメラを受けてみましょう。

御蔵入交流館情報 3, 4月のイベント



第11回ふれあい唄と踊りの感謝の祭典 こぶし歌謡同好会カラオケ発表会～チャリティー2012

- 日 時 4月15日(日) 9:30開演(9:00開場)
- 入 場 料 無料 全席自由
- 主 催 こぶし歌謡同好会
- 問い合わせ こぶし歌謡同好会会長 河原田 正明 (TEL 0241-76-2513)

平成23年度 福島県指定文化財保存活用事業 旧南会津郡役所改修記念企画展

「旧南会津郡役所ができるまで」～近代化を熱望する郡民～

南会津郡は、律令制が成立した奈良・平安時代以来続いてきた広大な会津郡が、明治12(1879)年「郡区町村編成法」の施行により、南北に分割され誕生しました。この企画展では、南会津郡誕生までの歴史やその黎明期を象徴する旧南会津郡役所建築の過程、郡民との関わりについて紐解きます。

日 時：平成24年3月17日(土)～3月31日(土) 午前9時～午後4時

場 所：旧南会津郡役所(福島県南会津合同庁舎脇)

入館料：大人200円(150円)、高校生150円(100円)

小・中学生100円(50円)

()は20名以上の団体料金

休館日：火曜日(祝祭日の場合はその翌日)

その他：3月24日(11:00～12:00)には、職員による展示解説会を行います。(どなたでも参加でき、参加料も無料ですが、上記入館料が必要です。)

問合せ：奥会津博物館 TEL 0241-66-3077



建設当時の郡役所

湿原の魅力をもっと多くの人に伝えるために・・・

南会津町の湿原を守る会(会長 室井英彦氏)は、このほどより多くの人に駒止湿原の散策を楽しんでもらい、また、自然環境学習などにも役立ててもらおうと、守る会会員が自ら写真を撮って編集した「駒止湿原散策ガイド」を自費出版しました。

散策ガイドは、ポケット携帯サイズで利用しやすく、湿原に咲く四季折々の花がほとんど網羅されているほか、樹木や昆虫類なども盛り込まれています。

今年は、この散策ガイドを片手に、湿原散策を楽しんでみませんか。

販売・問合せ先：守る会事務局 阿部 TEL 0241-62-1248



ガイドの表紙(上)と春の花の一部(下)



図書館へ行く、新着本紹介のご案内

【一般図書】

- 忘れた恋のはじめ方 ゆあん 著
- あんぼん 佐野 真一 著
- イシューからはじめよ 安宅 和人 著
- 本へのとびら 宮崎 駿 著
- てんてん 山口 謡司 著
- プリティが多すぎる 大崎 梢 著
- ひざちゃん体操 黒田 恵美子 著
- 才能とは続けられること 羽生 善治 著
- プリズム 百田 尚樹 著
- 決起! 三崎 亜記 著

【児童図書】

- 日本の国際協力がわかる事典 牧田 東一 監修
- 14歳のための時間論 佐治 晴夫 著
- 図解東京スカイツリーのしくみ NHK出版 編
- まつりちゃん 岩瀬 成子 作
- いちごです 川端 誠 作
- みんなを守るいのちの授業 片田 敏孝 著
- 給食室の日曜日 村上 しいこ 作
- うちのおばけ 谷口 国博 文

図書館特別整理期間のお知らせ

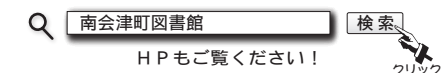
4月6日(金)～16日(月)まで、館内特別整理期間として休館させていただきます。

これは、年に一度、館内の資料を一斉点検し、資料がきちんと在籍しているか、また、損傷などがなければ点検するためです。

なお、特別整理期間前の3月23日(金)～4月5日(木)までの間、本・雑誌・紙芝居の貸出冊数を通常の5冊から10冊にします(AV資料は通常どおり2点までです。)

くわしくは図書館までお問い合わせください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522



HPもご覧ください!

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開館時間：10:00～18:00 が休館日

町民の皆さんの声を 町政に活かします!

ふれあい懇談会「ようこそ町長室へ」

町では、町民の参加と協働による暮らしやすい地域社会を築くため、まちづくりの主役である町民の皆さんから身近な問題やまちづくりに関する提言・意見などをお聞きし、地域の課題解決や町政に反映させたいと考えています。

町民の方や町に縁のある個人や団体であれば、どなたでも参加できます。

今回は、下記日程により実施いたしますのでお気軽にお申し込みください。

■実施日と場所

3月19日(月) 14:00～16:00 館岩総合支所

3月21日(水) 15:00～17:00 南郷総合支所

※来月は、本庁、伊南総合支所で実施する予定です。

■申込み・問合せ先(事前申し込みが必要です。)

3月19日実施分 … 館岩総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-78-3330

3月21日実施分 … 南郷総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-72-2900



まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

背を丸め膝を抱へて春待てり
寄り寄りて絆強める蕎麦の会
鉢物が居間に同居の余寒かな

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

立春や唯々こころ華やげる
冬峠じつと聞き入る山の音
春めくや小犬の眠る美容室

南郷俳句会 (南郷地域)

冬ざれの地蔵の帽子繕いぬ
又一年続けられるか初厨
賀状来る御身大事と記されけり

湯田 耕道

星 昂明

五十嵐 孤庵

ミエ

富貴

美世子

五十嵐 トメ子

五十嵐 恭子

星 美恵子

会津山口俳句会 (南郷地域)

福寿草忘れし頃の庭の幸
年長のひとりまだ来ぬ初句会
多彩なる列に加はる初詣

鳴山短歌会 (田島地域)

喜寿を越え米寿の坂へ差しかかる
この新春をあかるく生きむ
風の道フロントガラスにしがみつ
カメ虫我とどこまで旅す
箱根路のトップを四年譲らざる
柏原竜二まさに龍の子

平野 リサ

星 茂

星 みわ子

文化団体の紹介⑳

田島吹奏楽団

田島地域で平成17年に、音楽を愛する人たちが活動する場のきっかけ作りになればと、楽団を設立しました。

音楽は地域差も年齢差も超越して、多くの人の心を結びます。「演奏する私たちが楽しんで演奏すれば、聴いてくださる方々も楽しくなる」という思いでとにかく楽しく活動しています。

年1~2回、御蔵入交流館にてコンサートを開催したり、介護施設等へ慰問演奏に出向いたりしています。

毎週土曜午後5時から、主に御蔵入交流館多目的ホールにて練習をしています。見学希望の方はいつでもお越しください。

連絡先：代表 渡部 正一 (TEL 090-7078-8761)



御蔵入交流館文化ホールでのコンサート

南会津へ送る風

「南会津と私」

東京都八王子市 芳賀 秀

東京から一家そろって父の故郷であった田島に疎開したのは、私がまだ4、5歳の頃であまり記憶には残っていない。

父の仕事の関係で、田島から檜原(当時)そして伊南、最後は館岩村の鉾山に引っ越しをしました。

南会津時代の記憶は檜原で小学校に入学したあたりから鮮明に覚えていて、大きな自然に囲まれたのびのびと育ちました。4年ほどで檜原から伊南そして館岩に転校しましたが、仲の良かった友達と別れ、立て続けの転校に子供心にもつらい思いがあったことが忘れられません。

4か所の町村には雄大な自然とのどかな田園風景が広がり、大きな川、険しい溪流が身近にあり小学生の頃から釣りに夢中になり、日が暮れるのも忘れて川で遊んだ記憶が未だに忘れずに残っています。

檜原のダムの堰堤と呼ばれた広い川では、大きな鯉やきれいな赤腹などを釣り上げ興奮したものでした。ダムの放水口付近では、水泳や高い岩からの飛び込みを競い合い、夢中になって危険な場所にも立ち入り、ダムの管理会社の人から何度も叱られたことがありました。

館岩に越した頃から溪流で箱メガネとヤスを持って岩魚とカジカ捕りに夢中になり、今ではとても行けそうにない急斜面を、昼でも夜でも一人で行って、父母や近隣の方に心配をかけたことは

このコーナーではふるさと南会津会の会員の皆さんなど南会津出身の方に昔の思い出や故郷への思いなどを寄稿いただいたものを紹介します

何度もあったと思います。

また、大きな岩が重なった深い淵で、淵の底の岩の陰に隠れた大きな岩魚を見つけたときのあの感動と興奮の瞬間。その瞬間を思い返すたびに、あの当時の興奮が今でもそのまま蘇ります。

今は東京の片田舎に住み、あの当時のような感動には巡り合うこともありませんが、短い青春時代の多感な年代を、素朴で優しかった沢山の南会津の人々に巡り合い、晩年に差し掛かった今でも残る数多くの思い出を頂き感謝しています。

今、福島は震災と津波、そして原発の被害とかつて経験したことのない過酷な環境下におかれ、避難生活をされている方、自宅や会社を失った方、家族を失った方など多くの方々が無理な状況にあるのに何の手を差し伸べることも出来ずにいる自分に腹立たしいときもありますが、これから少しでも南会津そして福島のために身近に出来ることからお役に立てるよう微々たる力ですが、協力させていただきたいと思っています。

がんばれ！南会津
がんばれ！福島



芳賀 秀さん
(館岩 真米鉾山出身)

第56回福島県書きぞめ展 書きぞめ大賞作品



田島中3年
湯田絵美子さん



荒海中2年
星 愛璃さん



舘岩中1年
中岡 咲希さん



田島小6年
渡辺 優南さん

四季のスープ（冬） カウボーイシチュー

《コンセプト》

南会津町の特産物を使った地産地消に沿った四季のスープ（朝食欠食予防対策の栄養バランスのとれたスープ）



【材 料】4人分

大豆(乾) 100g、にんにくみじん 1片、人参40g、玉葱100g、じゃが芋1個、サラダ油大さじ1、豚薄切り肉150g、固形コンソメ 1個、水5カップ、こしょう少々、塩少々、パセリみじん切り 適量

【作り方】

- ① 大豆は豆の3倍量の水につけて1晩おきます。
- ② 翌日水ごと火にかけ、煮立ったらふたをして、弱火で30分ほど煮て火を止めます。そのまま10分おいてザルに上げ、水気をきっておきます。
- ③ にんじんは5mm厚さのいちょう切り、玉葱は薄切り、じゃが芋は1cm厚さのいちょう切りにします。豚肉は3cm長さに切ります。
- ④ 鍋にサラダ油を熱してニンニク、玉葱、にんじん、豚肉の順に炒め、全体に油が回ったら、②の大豆を加えサッと炒め合わせます。
- ⑤ さらに分量の水と固形コンソメを加えて弱めの中火で煮込み、豆が軟らかくなってきたらじゃが芋を加えます。
- ⑥ 芋が軟らかくなったら塩・こしょうで味を調えて器に盛り、パセリを散らします。